

令和3年度獣医学術九州地区学会（Web オンデマンド）開催要領

1. Web 開催期間 令和3年10月22日（金）～31日（日）

質疑応答の期限 質疑受付期間：令和3年10月22日（金）～27日（水）

回答締切：令和3年10月31日（日）

（見逃し配信期間：11月1日（月）～30日（火））

2. Web 配信（3学会、5会場）

日本産業動物獣医学会（第Ⅰ・Ⅱ会場）、日本小動物獣医学会（第Ⅰ・Ⅱ会場）、日本獣医公衆衛生学会

3. 学会参加登録

・事前登録とします。発表者を含む参加者は所属獣医師会を通して登録下さい。

・参加者は宮崎県獣医師会 HP に設置したバナーから ID、パスワードを入力しログインして下さい。

4. 発表上の注意

（1）発表申込書並びに発表要旨 規定の様式に記入し、締切日までに提出

（2）発表時間 7分（Web オンデマンド発表）

（3）質疑応答 配信期間中にWeb上で文書による応答

（4）ファイルの作成 PowerPoint ファイル（ナレーション付き）作成後、

動画ファイルを作成して、提出（ファイル作成方法は開催案内を参照）

（5）発表申込並びに要旨提出後、締切日までに動画ファイルが未提出の場合は、発表取り止めと致します。

5. 幹事会（オンライン幹事会）

産業動物・小動物・公衆衛生各学会で審査基準並びに審査方法について開催

6. 教育講演 Web 配信

学会名	演題・演者（所属）	
産業動物獣医学会	『豚熱をめぐるウイルス、家畜、野生動物』 山本 健久 先生（農研機構動物衛生研究部門 越境性家畜感染症研究領域 疫学・昆虫媒介感染症グループ 疫学研究室長）	
小動物獣医学会	『まずは診断！黄疸に出会った時の考え方、診るべきポイント』 金子 泰之 先生（宮崎大学農学部附属動物病院 助教）	
獣医公衆衛生学会	『ジビエの衛生確保および国産ジビエ認証について』 森田 幸雄 先生（麻布大学獣医学部公衆衛生学第二研究室 教授）	
宮崎県獣医師会 企画・三学会共催 シンポジウム	～動物由来新興感染症とどう向き合うか～	
	1	『COVID19 の教訓を今後の感染症対策にどう生かすか』 水谷 哲也 先生（東京農工大学農学部附属国際家畜感染症防疫研究 教育センター 教授）
	2	『SFTS：犬猫と獣医師の病気』 前田 健 先生（国立感染症研究所獣医科学部 部長）
3	『SFTS 流行地宮崎からの報告（仮）』 岡林 環樹 先生（宮崎大学農学部獣医学科獣医微生物学 教授）	

7. 学会審査委員会（オンライン審査委員会）

（1）産業動物・小動物・公衆衛生各学会で学会長を中心に審査結果をもとに褒賞を決定

（2）学会長は、審査講評と褒賞を宮崎県獣医師会事務局に報告

（3）褒賞授与は、該当県獣医師会を通して、後日授与